

令和6年度 第2回大府市協働推進委員会 会議録

開催日時 : 令和6年6月15日(土)午後1時から午後1時20分まで
開催場所 : 大府市民活動センター「コラビア」会議室
出席者 : 深谷委員長、鈴木副委員長、成田委員、加藤委員、櫻井委員、
宮田委員、亀山委員、山口委員
事務局(部長、課長、係長、主任、主事)の計13名
欠席者 : 昇協働推進助言者
傍聴者 : なし

(司会・進行:協働推進課長)

1 あいさつ(委員長)

今回の第2次審査会は、初めて採点をされる委員の方もおり、どのように点数をつけるか迷われる方もいると思う。協働推進委員会は、世代や育った環境、今の生活環境もさまざまな人の集まりであり、この協働推進委員会委員が採点したものが大府市全体の声を反映したものになる。委員の皆さんは大府市民を代表しているのだから、直感で思ったとおりに採点していただきたい。

2 議題

(1) 「大府市協働のまちづくり推進のための指針Ⅳ」令和5年度実績及び令和6年度計画について

事務局から、「大府市協働のまちづくり推進のための指針Ⅳ」令和5年度実績及び令和6年度計画について、資料No.1に基づいて説明

- ・「大府市協働のまちづくり推進のための指針Ⅳ」策定の趣旨
- ・施策の体系と各施策の令和5年度実績及び令和6年度計画

【質疑応答】

事務局:この指針Ⅳに出てくる基本方針は、大府市協働のまちづくり推進条例の第10条で謳われている。それを基本の方針として市の各課がさまざまな事業を行っており、その具体的な実績を説明した。皆様が地域で活動する中で行う事業も協働のまちづくりのため的一部分になっている。

委員:クラウドファンディング利用団体数の実績が0団体であるが、クラウドファンディングとはどういうものか。大府市として何か枠組みを作っているのか。

事務局:大府市としては、社団ちたクラウドファンディングと協定を結んでいる。通常クラウドファンディングで資金を集める場合、一定の手数料を支払う必要があるが、この協定を結んでいるため手数料の割合を低くすることができる。今年度は、すでにクラウドファンディングを利用して活動する見込みの団体がある。

委員:この制度を知らない団体もいると思うので、機会があればお伝えしていただきたい。

(2) 第2次審査の審査基準の確認について

事務局から、第2次審査の審査基準の確認について、資料No.2に基づいて説明

- ・協働企画提案事業交付金の交付金額の計算式及びNP0法人立ち上がり支援事業補助金の金額

- ・協働企画提案事業の審査基準（公益性、連携・協働性、継続性、実現性、先駆性、応援ポイントの6項目）
 - ・NPO法人立ち上がり支援事業の審査基準（公益性、実現性、継続性の3項目）
 - ・第2次審査会の流れ及び審査結果の通知、公表
- 【質疑応答】質問、意見等なし

3 その他

●事務局から

- ・今回の審議会の謝礼は、後日お振込みさせていただきます。
- ・令和6年度第3回大府市協働推進委員会は、令和6年10月8日（火）の午後5時30分から大府市役所2階 201・202会議室にて開催する予定

—以上—